

2022年9月30日

各 位



お客さま情報が記載された保存文書の紛失について

今般、当金庫におきまして、お客さま情報が記載された保存文書を紛失している事実が判明いたしました。

お客さま情報につきましては、従来より安全管理の徹底を図ってまいりましたが、このような事態を招き、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

1. お客さま情報（個人情報を含む）が記載された保存文書の概要

(1) 該当店：島田本店営業部

(2) 紛失した書類

1. 令和3年度 貸金庫開庫依頼書 383件
 2. 令和3年度 共通印鑑届（書換分） 650件
 3. 令和3年度 郵便発信管理簿 1,782件
 4. 令和3年度 郵便物等受信簿 800件
 5. 令和2年11月1日～令和4年3月31日
積立定期財産形成預金預入依頼書 1,720件
 6. 令和3年度 一時預り通帳・証書類管理簿 280件
 7. 令和3年度 重要印刷物発行訂正票 36件
 8. 令和3年度 重要印刷物発行明細照会 616件
 9. 令和3年10月1日～令和4年3月31日 項目別集計日報 925件
 10. 令和3年8月1日～令和4年3月31日 持出照会票管理簿 143件
 11. 令和3年8月1日～令和4年3月31日 交付用照会票書類受領書 140件
- 合計 7,475件

(3) 紛失した書類に記載されていたお客さま情報

- ・住所、氏名、届印、貸金庫番号、電話・携帯番号、生年月日、口座番号、職業、預入額、出金金額、受取人名 等

2. 紛失の経緯および影響

島田本店営業部において保存文書の確認作業を行ったところ、令和4年6月21日に上記1. (2) の書類のみが収納された保存箱6箱を紛失していることが判明しました。

内部調査の結果、令和4年6月14日の書類廃棄の際に廃棄書類に混入し、既に溶解処分された可能性が極めて高く、お客さま情報が外部に流出した可能性は極めて低いものと考えております。

なお、これまでに本件に関連して、お客さま情報が不正に利用されたとのご連絡や外部からのお問い合わせは、一切ございません。

3. 再発防止策

今回の事態を重く受け止め、文書管理や個人情報保護など職員の意識向上を図り、規程の順守を徹底していきます。

また、全部店の文書保存廃棄状況を調査し、調査結果を検証・分析すると共に、あらためて文書廃棄管理責任者を設置するなど、文書保存廃棄管理事務取扱要領の見直しを図り再発防止に努めてまいります。

4. お客さまへのお願い

今回の件で、当金庫、警察、弁護士等より、電話等でお客さまの口座番号や口座残高といった情報をお問い合わせすることは決してございませんので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

以上

<p>【本件に関するお問い合わせ先】 島田掛川信用金庫 リスク統括部 フリーダイヤル：0120-773-229（受付時間 平日9時～17時）</p>
